

児童図書研究室ニュース

2012.5.16

福島県立図書館 <http://www.library.fks.ed.jp>

No. 79

平成24年度子ども読書活動推進研修講座

「子ども読書活動推進研修講座」(主催:福島県教育委員会)の平成24年度日程が決定しました。

主な講師に、福島子どもの本を広める会元会長・内池和子氏、JPIC読書アドバイザーの児玉ひろ美氏を迎え、最近子どもの読書のためにボランティア活動を始めた方、これから始めたい方に向けての研修を行います。

関心のある方は、ぜひご参加ください

◆県北地区 会場 伊達市立図書館

平成24年6月6日(水)~6月8日(金)

お問い合わせ先:県北教育事務所

TEL 024-523-1627 FAX 024-523-1559

◆南会津地区 会場 南会津町あたご館

平成24年7月6日(金)~7月8日(日)

お問い合わせ先:南会津教育事務所

TEL 0241-62-5363 FAX 0241-62-5254

◆相双地区 会場 鹿島農村環境改善センター

平成24年8月29日(水)~8月31日(金)

お問い合わせ先:相双教育事務所

TEL 0244-26-1313 FAX 0244-26-1318

◆会津地区 会場 会津若松市文化センター

平成24年9月26日(水)~9月28日(金)

お問い合わせ先:会津教育事務所

TEL 0242-29-5483 FAX 0242-29-5494

◆県南地区 会場 那須甲子青少年自然の家

平成24年10月18日(木)~10月20日(土)

お問い合わせ先:県南教育事務所

TEL 0248-23-1666 FAX 0248-23-1668

◆県中地区 会場 郡山市青少年会館

平成24年11月28日(水)~11月30日(金)

お問い合わせ先:県中教育事務所

TEL 024-935-1488 FAX 024-935-1494

◆いわき地区 会場 いわき合同庁舎南分庁舎

平成24年12月12日(水)~12月14日(金)

お問い合わせ先:いわき教育事務所

TEL 0246-24-6144 FAX 0246-24-6165

受講について

- 原則3日間の受講となります(受講無料)
- 定員 30名程度
- お住まいの近隣会場での受講をお願いします
- お問い合わせ、お申し込みは受講地区の教育事務所へ

詳しくは

福島県 教育庁 社会教育課

TEL 024-521-7799

FAX 024-521-7974



第58回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書が決定しました

《小学校低学年》

「ぼくがきょうりゅうだったとき」

まつおか たつひで／作・絵 ポプラ社 2011.7 1300円

「またおいで」

もりやま みやこ／作 いしい つとむ／絵 あかね書房
2011.10 1000円

「パンケーキをたべるサイなんていない?」

アンナ・ケンプ／ぶん サラ・オギルヴィー／え
かどの えいこ／やく BL出版 2011.12 1500円

「へいわってどんなこと?」

浜田 桂子／作 童心社 2011.4 1500円

《小学校中学年》

「ココロ屋」

梨屋 アリエ／作 菅野 由貴子／絵 文研出版
2011.9 1200円

「チョコレートと青い空」

堀米 薫／作 小泉 るみ子／絵 そうえん社
2011.4 950円

「ここがわたしのおうちです」

アイリーン・スピネリ／文 マット・フェラン／絵
渋谷 弘子／訳 さ・え・ら書房 2011.10 1300円

「カモノのきょうだいクリとゴマ」

なかがわ ちひろ／作・絵 中村 玄／写真 アリス館
2011.9 1400円

《小学校高学年》

「心の森」

小手鞠 るい／作 金の星社 2011.12 1200円

「走れ!マスワラ」

グザヴィエ=ローラン・プティ／作 浜辺 貴絵／訳
PHP研究所 2011.9 1400円

「わたしのひかり」

モリー・バング／作 さくま ゆみこ／訳 評論社
2011.6 1400円

「ピアノはともだち～奇跡のピアニスト辻井伸行の秘密」

こうやま のりお／著 講談社 2011.4 1200円

《中学校》

「地をはう風のように」

高橋 秀雄／作 福音館書店 2011.4 1500円

「怪物はささやく」

パトリック・ネス／著 池田 真紀子／訳 あすなろ書房
2011.11 1600円

「地球の声に耳をすませて

～地震の正体を知り、命を守る」
大木 聖子／著 くもん出版 2011.12 1400円

◆お問い合わせ先は

社団法人全国学校図書館協議または毎日新聞社まで

<http://www.j-sla.or.jp/contest/youngr/index.html>

福島県立図書館「読書」と科学プロジェクト事業
ふくしまサイエンスぷらっとフォーム(spff)連携事業



今回のテーマ

「月と太陽 ②」



5月21日には「金環日食」が日本の多くの地域で観測できる。日食は地球上からみた太陽と月の大きさがほぼ等しく見え、地上から見れば月が太陽を隠す状態となる。

ところで地球からみた太陽と月の大きさが変化して見えることはご存じだろうか。月が太陽より大きく見え、太陽の全体が隠される場合を皆既日食。それとは逆に月の外側に太陽がはみ出して細いリング状に見える場合、これを金環日食と呼ぶ。これらは月が地球の周りをまわる軌道が橢円であること、また地球が太陽の周りをまわる（公転）軌道も橢円するために生じる現象なのである。

「地動説」で著名なコペルニクスが生きた時代は望遠鏡などまだなく、だからこそ彼が行った天体観測は肉眼観測で、特異な天文現象に限られた。彼は年間60回以上の天体観測を実施したが、時代背景を考慮せずに「たったそれだけ?」というのは過小評価であろう。市長を務め、戦地にも赴き、霧の多い地域で特異な天文現象を観測したコペルニクスは当時、自然を観察する新しいタイプの科学者であった。またガリレイも望遠鏡を用いて太陽の黒点観測を行ったこと、それが原因で晩年、失明したことも有名な話である。こうした大科学者の事例を持ち出すまでもなく、安全な観測方法を学び、県内の多くの場所で観測される金環日食をご覧になってはいかがだろうか。また今年は5月21日の「金環日食」にはじまり、「部分月食」(6月4日)、「金星の日面通過」(6月6日、地球から見て太陽の前面を金星が通過する)に続き、木星が月に隠される「木星食」(7月15日)と珍しい天文現象が続く。事前の情報はweb上で手軽に入手できるが、こうした天文現象にまつわる様々な話題について図書館で関連する図書を探すことでも当日までの楽しみである。

(spffコーディネーター 岡田 努／福島大学)

【このテーマに関する 子どもの本】

◆「たいよう」 フランクリン・M・フランリー／文 ヘレン・ボーテン／訳 林 親仙／訳

福音館書店 1968.10

太陽は身近な恒星であり、地球上の生命にとってとても大事な星であることを説明した絵本です。太陽そのものや、その光を表す場面に使われている黄色は、太陽がエネルギーの源であることを印象付けます。小学校低学年から。

◆「誰でも使える天体望遠鏡 あなたを星空へいざなう」 浅田 英夫／著 地人書館 2011.6

天体望遠鏡の選び方から使い方、天体ごとの観測方法まで、豊富な写真と図版で紹介。そのメカニズムや発達史などのコラムも充実している、天体望遠鏡と天体観測を楽しむための本です。小学校高学年から。



訃報 モーリス・センダック (1928-2012)

アメリカを代表する絵本作家。5月8日に83歳で亡くなりました。

1964年『かいじゅうたちのいるところ』でコールデコット賞、

1970年国際アンデルセン賞画家賞受賞。

緊密なタッチと登場人物の生き生きとした表情が印象

的な彼の絵本は、多くの子どもたちに愛され続けています。



ふくしまサイエンスぷらっとフォーム(spff)

詳しくは <http://www.spff.jp/>

このコーナーは、ふくしまサイエンスぷらっとフォーム(spff)会員の科学コラムと、福島県立図書館「こどものへや」担当者の子どもの本の紹介となっています。

【図書館・公民館図書室・学校図書館のみなさまへ】

こちらのコーナーは、館内掲示に限って、複写・切り取りをして利用することができます（点線に沿ってお切り下さい）

上記以外の目的でご利用されたい場合には、福島県立図書館・

児童図書研究室までお問い合わせください。

ご質問・情報はこちらへ 福島県立図書館・児童図書研究室

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

TEL 024-535-3218 FAX 024-536-4787